

さかの聴覚障害者映像祭は今年度で9回目を迎えます。  
今回は、昭和30年代末期から40年代にかけてのテレビ映画全盛期に、  
第一線で活躍し今も現役を続ける飯島敏宏監督を招きます。  
飯島監督は、「ウルトラシリーズ」の中で人気ナンバーワン、バルタン  
星人の生みの親です。円谷プロダクションの協力により、バルタン星人が  
初めて登場する『侵略者を撃て』の日本語字幕付き上映が実現する運びと  
なりました。  
「ウルトラQ」から「金曜日の妻たち」まで人気テレビ番組の製作を手  
掛けた飯島監督が、往時を偲んでテレビ映画の舞台裏を熱く語ります。

バルタン星人の生みの親

# 飯島敏宏監督

## 特別企画

# ウルトラマン

①字幕付き上映

## 『侵略者を撃て』

詳しい内容は裏面へ

②講演

## 『バルタン星人の誕生秘話と テレビ映画の人生を語る』

映像祭後 ~飯島監督を囲んで~ミニ懇談会も開催!

## 第9回

社会福祉法人全国手話研修センター  
設立10周年記念事業

© 円谷プロ

# さかの聴覚障害者映像祭

## 障害者が制作した応募作品上映



応募作品の  
一例です!

詳しい内容は  
裏面へ

2013年 2月3日(日) 10:00 ~ 16:00

社会福祉法人全国手話研修センター(コミュニティ嵯峨野)

京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4(JR嵯峨嵐山駅南出口すぐ)

チケット代 一般1,000円(小・中学生700円)

◆特典1:特製パンフレットプレゼント!(先着100名様)  
(チケット事前購入の方を優先させていただきます。)

◆特典2:京野菜のお菓子・お茶付き!



B5判8ページ 非売品  
提供:社団法人横浜市聴覚障害者協会

主催 社会福祉法人 全国手話研修センター  
後援 財団法人 全日本ろうあ連盟

協力:特定非営利活動法人 CS障害者放送統一機構  
特別協力:円谷プロダクション



# ウルトラマン「侵略者を撃て」

放映日（本放送）：昭和41年（1966年）7月24日

## 【あらすじ】

東京上空に飛来した物体が科学センターを占拠、出動した科特隊は石化した警備員たちを発見する。分身術を駆使し両手のハサミから怪光線を放つバルタン星人の仕業であった。対話交渉に臨んだ科特隊に対し、星人は実験の犠牲により失われた母星に代わり、地球への移住を切り出してきた。その数20億3千万。交渉が決裂すると巨大化し実力行使に及ぶバルタン星人。巨大なハサミに襲われ、ハヤタ隊員は頼みのベーターカプセルを落としてしまう。バルタン星人の野望を打ち砕くべく、ハヤタはビルから決死の空中変身を敢行するが・・・

© 円谷プロ

# 飯島 敏宏 (いじまとしひろ)

監督・脚本家・シナリオ作家  
昭和7年（1932年）東京生まれ  
慶応義塾大学卒業  
TBS入社『ウルトラQ』『ウルトラマン』『金曜日の妻たちへ』など脚本、監督  
最新作は映画『ホームカミング』（2011年監督、脚本）  
脚本家としてのペンネームは千束北男（せんぞくきたお）



若き日の飯島敏宏監督

# 飯島敏宏監督はウルトラマン必殺技の発明者！

「ウルトラマン」は昭和40年代前半の作品ですから当時のテレビでは、今のようなビデオ録画ではなく、フィルムで撮ったメディアであって、テレビ映画と呼ばれました。また、今では放送できない言葉が多く使われていました。当時は、字幕がなかったため、多くのろう者はその言葉を把握できませんでした。今回の上映は、当時の音声はカットせず、そのまま再現してありますので、放送禁止用語とは何なのか、字幕から知ることができるでしょう。そういう意味で、貴重な文化メディアであることは、間違いありません。実際に字幕をつけた作品を見たとき、半世紀近くの長い歳月を経て内容がやっと理解できたことに、深い感動を覚えたものです。しかも飯島監督は、ウルトラシリーズの基本形を作り上げた最大の功労者であり、テレビ映画で活躍された当時の想いを聞けるのは、めったにない機会です。伝説に謳われている初期ウルトラマンの字幕付き上映とテレビ映画の第一線で活躍された飯島監督の講演を楽しんでいただけたらと思っています。

おおだて のぶひろ（ろう映画監督）



© 円谷プロ



## ★審査員★

- ★井上泰治（映画監督、主な作品に『水戸黄門』ほか）
- ★池田和生（元KBS京都 ディレクター）
- ★津田正夫（元立命館大学教授、元NHKチーフプロデューサー）
- ★横地由起子（京都シネマ 支配人）
- ★狩野直禎（社団法人京都府聴覚障害者協会 副会長）
- ★小酒井一治（特定非営利活動法人京都市中途失聴・難聴者協会 副理事長）
- ★高田英一（特定非営利活動法人CS障害者放送統一機構 理事長）

## ★応募作品★

- ★「同窓会」松谷琢也（奈良県）
- ★「森の中の大きな冒険」岐阜県立岐阜聾学校
- ★「CAT'S LOVE STORY」岩田直樹（和歌山県立和歌山聾学校）
- ★「僕には悪魔が憑いている」伊藤徹也（大阪府）
- ★「ちょっと待った！手話での会話のマナー」千葉聴覚障害者センター
- ★「時のいたずら」富山県聴覚障害者協会 富聾映
- ★「聴覚障害者をめぐる状況」ぶ〜&み〜企画（岡山県）

ほか

## さかの聴覚障害者映像祭 プログラム

- ◆第1部 10:00～ 障害者が制作した応募作品上映
- ◆第2部 13:15～ 特別企画
  - ①ウルトラマン第2話「侵略者を撃て」日本語字幕上映(24分)
  - ②飯島敏宏監督の講演『バルタン星人の誕生秘話とテレビ映画の舞台裏』（特別企画コーディネーター おおだてのぶひろ）
- ◆第3部 15:00～16:00 応募作品の審査発表・表彰式・講評

※映像祭後 ～飯島監督を囲んで～ミニ懇談会も開催！（16:30～17:30）  
（懇談会へのご参加は、映像祭参加者に限ります）

## お問い合わせ

社会福祉法人全国手話研修センター企画課  
FAX 075-873-2647 TEL 075-873-2646  
公式HP <http://www.com-sagano.com/>

- JR 嵯峨野線 嵯峨嵐山駅下車 南出口すぐ
- 嵐電嵐山本線 嵐電嵯峨駅 徒歩3分
- 市バス・京都バス 嵯峨嵐山駅前バス停下車 徒歩3分
- 市バス・京都バス 角倉町または野々宮バス停下車 徒歩7分

